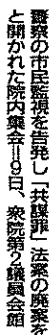


5/10  
五種

国会内で市民集会



「テロ対策とラッつくな！ 狙われているのはあなただ！」。共謀罪法案に  
対する市民集会が9日、国会内で行われ、  
警察からの監視を受けた市民らが被害を告  
発しました。主催は「共謀罪法案に反対す  
る法律家団体連絡会」で「共謀罪NO・率  
行委員会」と「戦争させない・9条擁す  
な！ 総がかり行動実行委員会」の共催で  
す。会場いっぱい市民が参加しました。

集会では、四つの事件について、当事者らの報告がありました。

中部電力子会社の風力発電所建設計画を考える勉強会を開いた地元住民と、その知人ら4人が岐阜県警大垣署に、会場からは驚きと怒りの声が上がりました。

それには船田さんらの交友関係をはじめ、機微な個人情報が書かれています。その内容

に監視された「大垣警察市民監視事件」の当事者の一人、船田伸子さん(60)が報告。大垣署と企業がもたらした情報交換の内容を記した「議事録」を読み、

船田さんは「あんな瞬間に警察が『私を監視しているのではないかと考えてしまいか』といふ、自分がいやになっちゃう。これが『謀略罪の予備行為』ではないか」と語った。

ある日常生「生活」ではないか

いか。私の心の自由を手放したくない」と語りました。

福田健治弁護士は、警視庁公安部が都内在住のイスラム教徒の個人情報収集し、それがインターネットで流出した事件を報告しました。

福田氏は、イスラム諸国出身者というだけではない。氏名、住所、写真、取引先、金融口座など、あらゆる個人情報をも警察が集めたことを総監紹介。こう切った大監獄は、不適切、不効率で、むしろテロ対策の弊害になるというのが、国際的な理解だ」と強調しました。

集会では、自由人権協会の芹澤賢（せりざ）

わ・ひとし）代表理事が「共謀罪は、人権が侵害される『おそれ』ではなく、確実に人権を侵害が予想される法案内容だから、私たちが反対するのは当たり前です。廃案を求める」と発言しました。

集会には、共産、民進、社民、沖縄の風の党を代表して、藤野保史衆院議員があいさつしました。共産が参加しました。

わ・ひとし）代表理事が「共謀罪は、人権が侵害される『おそれ』ではなく、確実に人権を侵害する恐れがある」として、廃案を求める。3党一会派の国会議員が参加しました。共産党を代表して、藤野保史衆院議員があいさつしました。